



看板コンクール入賞作



## CONTENTS

(主な内容を紹介しています)

- ◇JA阿蘇青壮年部研修会 ..... 2
- ◇家庭菜園コンクール ..... 3  
JA-SSサービスコンテスト
- ◇小国郷畜産共進会 ..... 4  
15年度産米買入検査
- ◇まるごと阿蘇南郷祭 ..... 5
- ◇JAあそ「旬な男・鮮な女」 ..... 6・7  
女性部フォーラム
- ◇JAあそ・フォト・トピックス ..... 8・9
- ◇消費税免税点引き下げのお知らせ ..... 10
- ◇広告 ..... 11
- ◇「盟友の主張」最優秀賞作品 ..... 12・13
- ◇理事会・監事会報告 ..... 14・15  
職員異動のお知らせ
- ◇地産地消かんたん！クッキング ..... 16

## JA阿蘇 女性部フォーラム

秋の催事  
盛りだくさん！



女性部フォーラム



**JA阿蘇青壮年部研修会**  
**「盟友の主張・看板コンクール・講演」**  
**など多彩に積極的に活動を行う！**

**JA阿蘇・青壮年部研修会**



「第28回JA阿蘇青壮年部研修会」並びに「平成15年度手づくり看板コンクール」が9月29日、JA阿蘇一の宮中央支所で開かれ、会員ら70人が出席しました。まず、主催者を代表し島津治彦部長が「新規就農者の減少や農業者の高齢化等で生産力の低下が懸念され、また農畜産物の輸入量急増等がかつて経験したことがない農業環境の変化に見舞われている。このような中、地域農業のリーダーであるJA青壮年部盟友自らが、将来を見通した農業経営の確立、地域社会づくりを目指し相互の研鑽を行おう」と挨拶。続いて来賓及び審査員の中尾雄二副組合長、宮川清喜普及センター所長らの紹介が行われ「盟友の主張」に移りました。その後、JA熊本県中央会の田尻恒憲部長が「WTO農業交渉の現状について」という演題で講演を行いました。

「盟友の主張」最優秀作品は本誌12～13ページに掲載し、看板コンクール最優秀作品は表紙で紹介しています。



盟友の主張は1人10分以内で農業経営や青壮年部活動に対する意見や提言等を述べるもので、次の5人の方々（敬称略）が発表しました。

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 「農業にかける思い」   | 河津 徹（小国郷） |
| 「専業農家になって」   | 佐伯俊二（阿蘇町） |
| 「あの時、心に誓った事」 | 笹原憲治（一の宮） |
| 「大好きな農業」     | 渡辺和徳（長 陽） |
| 「日本農業の未来は…」  | 今村淳一（高 森） |

審査の結果、笹原憲治さんの「あの時、心に誓った事」が最優秀賞に選ばれ、10月27日、県JA教育研修センターで行われた「熊本県青壮年部大会」に出場し優秀賞に選ばれました。

**一の宮・小国郷が最優秀賞**  
**手づくり看板コンクール**

「手づくりの看板を通じ、農業の希望ある地域づくりの大切さをもっと地域にアピールしよう」との趣旨で行われた看板コンクールでは、一の宮支部と小国郷支部の作品が最優秀賞に選ばれ、11月7日から9日までグランメッセ熊本で行われた「農業フェア」の県コンクールに出展されました。

**メキシコとのFTA交渉にJA阿蘇青壮年部・井手さんらが訴え**

10月、メキシコとの間で行われた自由貿易協定（FTA）交渉に、農家の意思を訴えるため熊本県青壮年部協議会副委員長の井手孝義さんらが九州地区農協青年組織連絡協議会（JA九青協）の呼びかけで参加。「メキシコの要求に負けるな」と農水省と経産省の前で座り込みなどをして、農業の現実や農家の思い、国内農業を守ることの重要性などを訴えました。



全国の仲間約60人と一緒に「日本の主張を貫け」と訴えた



蘇陽の山辺エツ子さんに最優秀賞  
 JA阿蘇女性部主催  
 阿蘇地区家庭菜園コンクール



最優秀賞の山辺エツ子さん

自給率の向上と農家経営の安定及び地域づくりに役立てることを目的に、平成15年度阿蘇地区家庭菜園コンクール（主催＝JA阿蘇女性部・後援＝JA阿蘇）が行われました。同コンクールは農業・農村を取り巻く情勢が年々厳しくなる中で、今一度これまでの生活を反省し、生活設計に基づく自給自足の暮らしの良さを見直そうと毎年行われています。9月3日、女性部各支部長や営農部園芸課職員によって現地審査が行われ、栽培作物の種類・販売等の経済性・生育状況・施肥や農薬散布・計画性と管理・加工や保存等の利活用など細かくチェックされました。その結果、最優秀賞に蘇陽町の山辺エツ子さんが選ばれました。

「家庭菜園が趣味で、年中畑に出ている」という山辺さんの菜園には、フロ豆・ニンジン・桜島大根・コマツナ・ナス・トマト・ブロッコリー・ハクサイ・ネギ・キウイ・ゴーヤなど26種類の作物が栽培されていました。

なお、優秀賞は次の方々です。和田喜美子さん（一の宮町）・杉中登喜さん（阿蘇町）・山内ユウ子さん（阿蘇町）・長田クミ子さん（白水村）。家庭菜園コンクールは来年度も実施されます。詳しくはJA阿蘇営農部（0967-22-6115）へお問い合わせください。



現地審査の様様

JA-SSのコンテスト  
 JA阿蘇で県大会開催



写真左から宮崎・戸田・藤原さん

宮崎（黒川）・藤原（高森）・戸田（一の宮）  
 3選手が出場し各賞に輝く

制限時間内に接客・安全・技術サービスなどを競う「第26回JA-SSドライブウェイサービスコンテスト熊本県大会」が9月7日、JA阿蘇一の宮SSで開催されました。JA阿蘇からは基本コースの部に宮崎勝久さん（黒川SS）と藤原秀敏さん（高森SS）、油外コースの部に戸田牧夫さん（一の宮SS）が出場しました。競技の結果、宮崎さんが安全サービス賞、藤原さん・戸田さんがそれぞれ優秀賞に入賞しました。また、白水SSの松岡勝也所長も審査員の一人として参加し競技内容をチェックしました。



白熱した競技が行われた





甲乙つけがたい91頭が出品される  
 ◇◇◇小国郷畜産共進会◇◇◇



平成15年度JA阿蘇「小国郷畜産共進会」が9月13日、小国家畜市場で開催されました。共進会には小国郷9地区から肉用種牛（子牛19頭・育成牛23頭・経産牛5頭）、肉牛（素牛7頭・肥育16頭）、乳用種牛（育成牛9頭・経産牛12頭）の計91頭が出品されました。審査は「優秀な牛が揃い、いずれも甲乙つけ難い」といった状況になりましたが、次ぎの名号（出品者）が最優秀賞のブルーリボン賞に輝きました。

- |             |              |                 |
|-------------|--------------|-----------------|
| 1部「子牛」      | まいひめ         | (原山 真代)         |
|             | ＃ ひかる        | (宮崎 徳雄)         |
| 2部「育成牛」     | きくゆう         | (武田 末勝)         |
|             | ＃ なな         | (原山 寅雄)         |
| 3部「経産牛」     | なみひめ         | (宮崎 徳雄)         |
| 4部「素牛」      | 光平茂          | (井野 祐蔵)         |
| 5部「肥育牛」     | 高安糸369       | (高村 祝次)         |
|             | ＃ 立重         | (中島 一喜)         |
| 6部「ジャージー育成」 | タケ デューク リンデイ | (高村 武志)         |
| 7部「ジャージー育成」 | ノースウエストヒル278 | サターン<br>(高村喜久男) |
| 8部「ジャージー経産」 | エムエス4715     | ジュード<br>(杉本 正雄) |
| 9部「ジャージー経産」 | ノースウエストヒル224 | リメイク<br>(高村喜久男) |

15年度産米買入検査  
 今年度から民間検査に移行



米買入検査（白水地区ライスセンター）

南部地区では、平成15年度産米買入検査が9月中旬から10月いっぱいまで行われました。今年度から国の検査官に代わって、資格を取得したJA職員も検査ができるようになりました。白水地区ライスセンターでは、JA阿蘇久木野中央支所の浅尾仁也さんが農産物検査員として生産者から持ち込まれる新米を肉眼や計器などを使いながら慎重に検査をしていました。今年の作柄は低温と日照不足などにより着粒数が少なく、平年の約8割という厳しい結果になりました。

浅尾さんは「責任が重い仕事ですので、一生懸命検査に当たっています。今年は作柄が悪いので残念な思いです」と感想を語っていました。



新米の搬入（阿蘇町カントリーエレベータ）



# まるごと阿蘇南郷祭 多彩なイベントで大いに賑わう！

J A阿蘇の南部地区（西原・長陽・久木野・白水・高森・蘇陽）合同の初めての農業祭「まるごと阿蘇南郷祭」が、10月25・26日、秋晴れのもと白水地区ライスセンター前の広場で開催されました。初日には丸山信義組合長の挨拶やテープカットなどが行われた後、お楽しみ抽選会、青壮年部による屋台、童謡・カ

ラオケ・津軽三味線コンサート、新米まつり、農産物展示即売会など多彩なイベントが繰り広げられました。併せて家具・電化フェア、農機・自動車ショーも開催され、終日、大勢の人出でにぎわいました。



さすが、  
そるぼってん白川さん



丸山組合長の開会挨拶



来賓祝辞



来賓の皆さんによる共同作業（テープカット）



J A高森中央支所が誇るエンターティナー  
井芹クン。吉本新喜劇からスカウトの話しが…



来賓の皆さんによる鏡開き



会場を沸かせた女性部（高森支部）  
によるひょっとこ踊り



タネも掛けはする？  
後藤武志さんのお笑い  
見事なマンゴージュース



迫力満点！ 熱演の大阿蘇名水太鼓



女性部（長陽支部）によるフラダンス♪



津軽三味線の  
高崎裕士さん



中松小子供たちの舞踊



新鮮な野菜を安くサービス！販売態勢も万全



「こん万十、いくらで売っとよからか…」  
（猫の手よりましデス）



会場にはずらりテントが張られた



## 嫁の下敷きになっても夢は実現… 夢はオリジナルな作物づくり！

後藤光浩さん&茜さん夫妻  
(昭和55年10月・同56年12月生まれ)  
白水村白川2435-1

後藤光浩さん一家は、本人を含め家族は妻の茜さん、長男の仁嘉(きみひろ・10ヶ月)君、光浩さんの父・和己さん、母・香代さんら全員で10人です。2人が結婚したのは平成14年7月、プロポーズは光浩さんからでした。茜さんは「遊んでいるうちに好きになった」と笑って応えました。もともと2人は県立農大の一つ違いの同窓生で、在学時代から交際してきました。茜さんの実家は天草でサラリーマンの家に育ちましたが、動物、特に牛が大好きで農大では畜産科を専攻しました。しかし、今は育児に専念中です。

現在、一家の6人がミニトマト(3反7畝)、水稲(3町)、繁殖牛(4頭)の経営に当たっています。光浩さんは農大で園芸を専攻したため、ミニトマト1反2畝を担当しています。また、一方で光浩さんは「南阿蘇青年農業者クラブ連絡協議会」(4Hクラブ)の会長を務めています。そして、今春(平成15年4月)から家族の役割分担を明確にした営農を行おうと、家族経営協定プロジェクト推進に取り組んでいます。

## JAあそ「旬で鮮なファミリー」(4)

このコーナーでは、JAあその「旬」で「鮮」な男性と女性を紹介していますが、今回は「旬で鮮な夫妻」である白水村の後藤光浩さん・茜(あかね)さんファミリーと、同じく白水村の「鮮な女性」である小林公子さんの登場です。



光浩さんは将来の夢を「今後、白水でだれも栽培していないオリジナルな作物に挑戦してみたい。例えば、蘇陽のブルーベリーのような特産物です。さらに経営規模を大きくし観光農園や法人にもしたい」と意欲的です。また、茜さんは「あと2人は子供が欲しい」と、これまた意欲的です。(頑張ってください♪) 光浩さんの趣味・特技はドライブ、肥後にわか。茜さんは水泳とピアノ。しかし、結婚してからは忙しくて弾いていないそうです。

## JA熊本県会館 駐車場の御案内

お出かけの際はご利用ください。

- 営業時間  
午前7時～  
午後10時まで
- 収容台数  
264台(5F)
- 駐車場TEL  
096-328-1287



(共栄火災海上保険代理店・駐車場経営他)

〒860-0842 熊本市南千反畑町2番3号(JA熊本県会館)

**熊本コープ株式会社**

TEL 096-328-1285

## お知らせ

『JAあそ「旬な男・鮮な女」』は、JA阿蘇の旬で燃えている男性と、粋でフレッシュな女性を紹介するページです。自薦・他薦は問いません。応募のお申し込み、お問い合わせは「営農部」または「営農センター」へお気軽にどうぞ！





## 同じ価値観の人と一緒に 農業が続けられれば♪

小林公子さん（昭和48年11月生まれ）  
白水村中松2396



「最近感動したことは、今夏の6年ぶりといわれている火星の超大接近を見られたこと」と語る小林さん

小林公子さんは県立農大畜産科を卒業後、営農に就き、現在、本人・両親・祖父の4人で水稲1町7反・繁殖牛65頭・肥育牛20頭の一貫経営をしています。今春、小林さんは「高品質肉用牛の生産を行いながら、地域農業の特性を活かし、水稲農家の稲藁と自家堆肥を交換し、耕畜連携により自然循環型農業を進め、自給粗飼料に加え自家配合の濃厚飼料を使うことで、コスト低減と肉質向上をはかっている」との評価で、平成14年度県農業コンクールの新人王特別賞を受賞しました。

しかし、小林さんの表情にはそのような特別な気負いはなく、牛に飼料を与えたり、タイヤショベルを運転しながら稲藁ロールを運んだり堆肥出しをしたり、テキパキと仕事を続けています。

小林さんは「農業の楽しみは自分が一生懸命頑張ったことが成果となって表われること。でも、実際にはいろいろと大変なことがあります。周囲の皆さんのお陰で農業がやっていると聞いています」と語り、「近い将来、自分と同じ価値観や考え方の人と一緒に農業が続けられたら…」と話していました。

## JA阿蘇女性部フォーラム 体験発表・講演・コンサート…と、大きな盛り上がりみせる

JA阿蘇として合併して初めてとなる女性部フォーラムが11月5日、国立阿蘇青年の家で部員や関係者ら350人が参加して開かれました。

オープニングセレモニーでは、ひょっとこの面を付けた会員約30人によるユーモラスな踊りが繰り広げられ、会場は爆笑の渦となりました。続いて家庭菜園コンクール（本誌3ページ参照）表彰式が行われました。その後、開会式に移り田中弘子部長が「部員の皆様のお陰でJA阿蘇としての初めての女性フォーラムを開催できました。これを機にさらに営農や地域社会に役立つ活動を進めましょう」と挨拶。丸山信義組合長、JA中央会の前鶴義博副会長らが来賓祝辞を述べました。

午前のフォーラムでは坂田文代さん（小国）・田端法子さん（一の宮）・甲斐勝代さん（野尻）の体験発表、中央会の徳永隆紀次長による講演がありました。午後からは下城葉月紀ちゃん（市原小3年）

と興沼真菜ちゃん（白水小3年）のちゃぐりん感想文発表、そして大庭照子さんの記念コンサートが開かれ、軽妙な語りを交え童謡やよく知られている歌やオリジナル曲を披露しました。





■ 8月21・22・23日

## 農機・自動車実演大展示会

第40回農機・自動車実演大展示会が県農業公園で開かれました。会場には関連メーカー約100社が最新の大型農機や中古農機・自動車・生産資材など展示し実演・販売を行いました。



■ 9月27日

## JA阿蘇で子供たちが稲刈り



生産者と消費者の交流を深めようと、生活協同組合のグリーンコープやエフコープの子供たちが阿蘇町や一の宮町で稲刈りをしました。山田支所近くの水田では阿蘇町良質米生産部会長の岩下勇人さんから生産者や職員の田上稔さんらの指導で、子供たちや保護者150人あまりが一斉に稲刈りをしました。その後、子供たちが各家庭で育てたバケツ稲コンテストや案山子の火入式、バーベキュー交流会などが行われました。

■ 9月27日

## 「郷の四季」新米まつり

JA阿蘇直販店「郷の四季」の新米まつりが開かれました。収穫されたばかりの新米をはじめ、阿蘇各地から産地直送された

新鮮な農作物や農畜産加工品などが生産者も参加して販売されました。



JA阿蘇女性部も餅つきなどのイベントに参加しました。



■ 8月1・2日

## くまもと農業女性ネットワーク

「来なっせ、見なっせ、話しなっせ、阿蘇で！」をキャッチフレーズに、全国女性農業経営者会議九州支部合同研修会が阿蘇青年の家で行われました。会には地元阿蘇をはじめ県内外から約100人が出席。実行委員代表の大和とよ子さんが歓迎の言葉を述べ、午後からは5つの分科会に分かれて発表や意見交換が行われました。



■ 8月6～12日

## くまもとの観光と特産品まつり

「観光と特産品まつり」が鶴屋で開かれました。JA阿蘇からも農産物・農畜産加工品・乳製品などが出品され、盆前の大勢の買物客で賑わいをみせました。



■ 8月9・10日

## JA熊本県親善野球大会



開会式

ピッチング練習



28回目となる大会が県民総合運動公園および菊池恵楓園グラウンドで開催されました。JA阿蘇代表の西原中央支所チームは1回戦でJA鹿本チームと対戦。日頃の實力を十分に発揮し3対2でサヨナラ勝ちしました。2日目、JA球磨と対戦しましたが敗れました。



お知らせ

# 「消費税が変わります」

## ■事業者免税点が引き下げられます。

納税義務が免除される基準期間における課税売上高の上限が1,000万円（現行3,000万円）に引き下げられます。したがって、平成15年に1,000万円を超える課税売上がある方は、平成17年分から消費税の申告が必要となります。

## ■簡易課税制度の適用上限が引き下げられます。

簡易課税制度を適用することができる基準期間における課税売上高の上限が5,000万円（現行2億円）に引き下げられます。

消費税の改正に伴う説明会を下記のとおり実施しますので、是非ご出席下さい。尚、当日は税務署の担当官より説明があります。

### 消費税改正に伴う説明会開催日程について

地 区	会 場	日 時
小国郷営農センター	小国郷中央支所2階ホール	平成15年12月9日(火) 午後1時30分より
中部営農センター (一の宮・産山・波野地区)	一の宮中央支所会議室	平成15年12月10日(水) 午後1時30分より
(阿蘇町・黒川地区)	阿蘇町農村環境改善センター	平成15年12月12日(金) 午後1時30分より
南部営農センター	高森町役場横 林業センター	平成15年12月5日(金) 午後1時30分より

## JA共済のパートナー

JA共済の補完商品を、  
個人保険から企業保険まで、  
安心とまごころで  
お手伝いします。



(共栄火災海上保険代理店・駐車場経営他)

〒860-0842 熊本市南千反畑町2番3号(JA熊本県会館)

**熊本コープ株式会社**

TEL 096-328-1285







楓

セット料金

¥150,000

祭壇一式、装飾幕一式、生花(生込み)  
水パン6、外飾一式、受付(机、椅子等)  
焼香セット、各別式看板、道路案内一式  
※仏像付はプラス3万円となります。

真心をもって、誠心・誠意  
ご奉仕致します。

お問い合わせは

JA阿蘇各中央支所購買課

お祝い・仏事会席・  
鉢盛・ギフトも  
承っております。



◆仏事用会席膳 5,000円

墓石大特価  
キャンペーン



平成15年12月20日まで、御成約の方には御影石  
家紋彫り(金箔仕上げ)をプレゼント実施中。  
なお、詳しくはJA阿蘇各中央支所まで。お問い  
合せください。



今、馬の種付けは本交が主流ですが、子馬の市場が年に1度しかないので、種付けの時期が集中します。その為、いい発情時の種付けが出来ないと言う問題があります。私は、郡外まで種付けに行っています。運搬手段のない生産者は、地元だけの種馬に限られてしまいます。ここ数年、人工授精が普及して来ましたが、授精師が熊本県には数人しかいない為、もっと人工授精師が増えれば、他県の種馬との交配が出来るようになり、それによって、近親交配の防止や受胎率の向上等、良質な子馬の生産が出来るようになるからです。

盟友の畜産関係者から「北海道に授精師の資格を取りに行つて見らんか！」と話がありました。その当時、我が家の種付け時期が重なったため、行けませんでしたが、毎年行われているので、来年は必ず参加し、授精師の資格を取得し、今までにない、血統の違った良質な馬を増やして行き、それによって、私が今、下火になっている阿蘇の馬の飼育農家を増やし、輸入馬に頼らない、安心・安全な純粋な国産馬を生産していきたいと思っています。

私は、毎年子馬の市場に、出荷していません。生前兄が「将来この馬は、必ず良くなると言つて、跡取りにした馬は、兄の名

前を一文字とつて「勝桜」と名付けました。JA主催の品評会に出品したところ、数々の賞を頂きました。そこで、畜産部会の方々の薦めもあつて、兄が亡くなって3年目の年に、県の共進会に出品したところ、グラントチャンピオンという最高の賞を受賞することが出来ました。今までお世話になつた人や盟友の人も、祝いに駆けつけ「この賞は、アニキとおまえて一緒に取れたっぞ！」と涙を流して喜んでくれました。その時、私は「今度は、自分で跡取りにした馬で、グラントチャンピオンを取つてやるぞ!!」と心に誓いました。

春先は、約200haの広大な原野に放牧し自由に運動させ、毎朝自分で配合した飼料を与え、その時に馬の状態を良く観察し、管理日誌に記帳し、微妙な体の変化に気を付けています。8月から9月にかけて、子馬の離乳をし親馬の体系維持、子馬の体作りの為、野草だけではなく、薬と青刈りトウモロコシの切り込んだ飼料を与え、子馬には、共進会の為のウォーキングや立たせ方を練習させています。

このような努力の結果、阿蘇中部の共進会でも主席を取れるようになり、今年9月に行われた共進会では育成馬の部門で優勝が来ました。今度11月の県の共進会では、

『あの時心に誓った事』を、夢ではなく実現したいと思っています。

来年で私も就農して10年になります。思えば10年前に、いくつか蒔いた種が芽を出し、花が咲き、実も成りました。まだ、大事な花が、ひとつ咲いていません。それは「嫁さん」という花です。農家にとって深刻なことではありますが、その花を、咲かせる為に、日々の努力は怠つてはいません。「だれか、よか人がおらんですか？」







## 『あの時、心に誓った事』

J A 阿蘇青壮年部

一の宮支部 笹原 憲治

私は、農家の次男として生まれ、小さい頃から、牛、馬、豚などを、飼育していたせいでしょうか、動物が大好きでした。中でも、馬が好きだった為、馬術のある高校に進学しました。高校では、インターハイにも出場でき、もっと上手になりたいと、専修大学に進学しました。

大学2年のとき、愛馬、ミセス・フリックスと共に全日本学生選手権に向け練習していました。大会2日前に突然の電話がありました。それは兄が交通事故にあったということでした。思いがけない実家からの電話に、すぐに阿蘇に戻りましたが、帰り着いた時には、兄は帰らぬ人になっていました。それから私は、家族と相談して、悩んだ末に、大学を辞めて実家に戻り、兄の意志を継ぎ就農する事を決意しました。手探り状態での就農で、「兄に追いつけない、

兄のように出来ない」と悩み、落ち込んでいる時、同級生や先輩に相談してみたら、「青壮年に入った方が良いよ」とアドバイスを受け、初めは「青壮年て何？」と思いましたが、同級生が言うには農家の若者の集まりということでした。何回か会合に参加し、畜産農家の盟友と交流が生まれ、農業の情報や知識を知ることが出来き、それによって知り合った盟友とは、親交がさらに深まっています。

現在、私の経営は水稲14ha、グリーンアスパラ50a、繁殖馬7頭、育成馬2頭、繁殖牛5頭、育成牛2頭の複合経営を家族3名、雇用2名で行っています。私は、その中でも特に畜産に力を入れています。

数年前のBSE、口蹄疫などの発生により、J A指導員、畜産部会の会議の中で、これらの問題等の解決につながる物の一つ

として、またコスト面も考え、糞、野草、ホイルクロップ（飼料用稲）の生産をやって行こうと思い、盟友数人と粗飼料生産組合を作りました。阿蘇の減農薬で育った稲糞は安心して牛馬に食べさせられるし、商品としても、他県からの畜産農家から高い評価をもらっています。稲糞にいたっては、九州一円に出荷していますが、需要が多いため生産が追いつかないのが現状です。

地元の園芸農家の人には、馬肥が土作りに良いということで、稲糞と交換していましたが、供給が追いつきません。野草は冬の牛馬の飼料として多めに用いられています。その中の一部を鹿本農協と契約して、ハウスの堆肥や土作りのために出荷しています。野草や稲糞を利用した堆肥や、畜産の堆肥と共に、有機栽培でアスパラを出荷しています。畜産や園芸、水稲との循環型農業でコストの軽減、食物の安全性などを目指して行きたいと思っています。

現在、一の宮では、行政、J A、青壮年、畜産部会等の結びつきが強くなっており、「一の宮農業の集い」と言うものを作りました。畜産、園芸、水稲の部門に分かれ、年数回勉強会があり、その中で、私は畜産部門に入っています。数ある問題の中で、一番の問題点は馬の種付けです。



## 理事会・監事会報告

理事会（平成15年7月から9月）及び監事会（平成15年4月から9月）が、下記の通り開催されましたので、そのご報告をいたします。

### ■平成15年度第5回理事会

日時 平成15年7月31日（木）午後1時30分  
場所 一の宮中央支所会議室

#### 協議事項

##### ◇6月末実績報告

- (1)平成14年度決算監事監査回答書について
- (2)平成14年度全国監査機構期末監査回答書について
- (3)理事の報酬について
- (4)出資減口について
- (5)給与規程改正（案）について
- (6)貸付金について
- (7)小国町森林組合貸付について
- (8)余裕金運用について
- (9)余裕金運用規程の一部改正について
- (10)白水給油所洗車機購入及びリース契約について
- (11)一の宮給油所土地賃貸借料について
- (12)コシヒカリ種子について
- (13)平成15年度米・麦棚卸監査の実施について
- (14)事務点検の実施について
- (15)不稼働資産の処分について
- (16)盆休業について
- (17)その他

### ■平成15年度第6回理事会

日時 平成15年8月28日（木）午後1時30分  
場所 一の宮中央支所会議室

#### 協議事項

◇各専門委員会、委員長・副委員長合同会議報告（常勤理事報酬返納）について

◇経済専門委員会報告

##### ◇7月末実績報告

- (1)平成15年度米麦等棚卸監査報告について（当日配布）
- (2)畜産近代化リース事業について（当日配布）
- (3)JAマイカーローン金利設定について
- (4)共済規程の一部変更について
- (5)一の宮給油所土地賃貸借料について（継続審議）
- (6)JA阿蘇水稲種子更新・要領（案）について
- (7)次期衆議院選挙公認・推薦について
- (8)その他

#### 報告事項

- ①県下広域JA平成14年度決算状況について
- ②JA熊本信連四半期決算状況について
- ③共済事業改革に向けた提案書（案）について
- ④JAバンク基本方針に基づく「経営状況に関する事務報告」について

### ■平成15年度第7回理事会

日時 平成15年9月26日（木）午後1時30分  
場所 一の宮中央支所会議室

#### 協議事項

##### ◇8月末実績報告

- (1)平成15年度上半期米麦等棚卸監査回答書について
- (2)熊本県統一JA住宅ローン新商品の取扱に伴う融資要領の一部改正について
- (3)JA住宅ローン「あんしん計画キャンペーン」の実施について
- (4)異常気象災害支援資金要綱について
- (5)貸付金について
- (6)JA阿蘇のコンプライアンス態勢の確立について
  - ①コンプライアンス態勢運営要領（案）の制定について
  - ②コンプライアンス・マニュアル（案）の制定について
  - ③不祥事対応・防止マニュアル（案）の制定及び事業別コンプライアンス点検の実施について
  - ④懲戒処分の基準（案）について
  - ⑤JA共済苦情対応要領について
  - ⑥平成15年度コンプライアンス・プログラム（実施計画）（案）について
- (7)平成15年度上半期仮決算棚卸予備監査の実施について
- (8)平成15年度上半期事務監事監査の実施について
- (9)一の宮町農産物直売所管理運営について（当日配布）
- (10)電化・家具フェア実施及び食材事業拡大推進計画について
- (11)その他

#### 報告事項

- ◇小国郡中央支所借地に係る固定資産について
- ◇一の宮給油所損益分析結果について
- ◇平成15年度産米仮渡金の設定について
- ◇南部地区トマト選果場建設について

### ■平成15年度第1回監事会

日時 平成15年4月14日午後1時30分  
場所 本所2階会議室

#### 議題

- (1)平成14年度決算事務監事監査実施日程及び人員配置（案）について
- (2)監査調書及び監査報告書の取りまとめについて
- (3)監事の監査報告書について
- (4)全国監査機構熊本県監査部自己査定監査講評について（決算監査期間中改善指示書）
- (5)平成15年度監事監査計画（案）について
- (6)内部監査の実施状況について
- (7)その他





## ■平成 15 年度第 2 回監事会

日時 平成15年 5月26日午前10時  
場所 本所 2 階会議室

### 議題

- (1)平成14年度全国農業協同組合中央会決算期末監査報告について
- (2)平成14年度決算監事監査報告について
- (3)その他

## ■平成 15 年度第 3 回監事会

日時 平成15年 6月 6 日午後1時30分  
場所 一の宮中央支所小会議室

### 議題

- (1)平成14年度決算監事監査報告（個別事項）について
- (2)その他

## ■平成 15 年度第 4 回監事会

日時 平成15年 7月18日午後3時  
場所 本所 2 階会議室

### 議題

- (1)各監事に対する報酬額の決定並びに支給方法について
- (2)平成15年度上期米麦等棚卸監査の実施について
- (3)JAバンクの基本方針に基づく、経営状況に関する事項の報告について
- (4)監事先進地視察研修について
- (5)その他

## ■平成 15 年度第 5 回監事会

日時 平成15年 8月19日午後1時30分  
場所 本所 2 階会議室

### 議題

- (1)平成15年度上期米麦等棚卸監査報告について
- (2)先進地視察研修報告について
- (3)その他

## ■平成 15 年度第 6 回監事会

日時 平成15年 9月 9 日午後1時30分  
場所 一の宮中央支所会議室

### 議題

- (1)平成15年度上半期仮決算棚卸予備監査日程及び実施場所の人員配置（案）について
- (2)事務監事監査日程（案）について
- (3)その他

### 研修会

- (1)平成15年度上半期仮決算要領及び書き抜き様式集について
- (2)平成15年度上半期棚卸予備監査実施要領について
- (3)監査手続き調書について
- (4)監事監査取りまとめ調書について
- (5)その他

## 職員異動のお知らせ

(平成 15 年 10 月 1 日付の異動辞令名簿を掲載しています)

氏名	辞令の内容	発令年月日	旧職名
石松 和徳	営農部長	平成 15 年 10 月 1 日	中部営農センター長
山部 賢次	中部営農センター長	平成 15 年 10 月 1 日	営農部農産課長
今村 和夫	営農部農産課長	平成 15 年 10 月 1 日	中部営農センター農産課長
加久 文男	中部営農センター農産課長	平成 15 年 10 月 1 日	営農部農産課農産係兼農産物検査員
宮崎 哲也	小国郷中央支所金融共済課長代理	平成 15 年 10 月 1 日	小国郷中央支所金融共済課金融共済係
中島 隆文	購買部購買課長代理	平成 15 年 10 月 1 日	阿蘇町中央支所購買課長代理
石田 孝臣	一の宮車輛センター長	平成 15 年 10 月 1 日	一の宮車輛センター車輛係
今村 昭洋	南部営農センター事業課 直販店(郷の四季)店長	平成 15 年 10 月 1 日	共済部保全課保全係
田上 幸納	白水中央支所白水給油所係	平成 15 年 10 月 1 日	野尻支所購買係
井野みや子	一の宮中央支所金融共済課係	平成 15 年 10 月 1 日	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
本多 勝喜	阿蘇町中央支所購買課購買係 (グリーンショップやまびこ)	平成 15 年 10 月 1 日	購買部燃料課燃料係
加久 孝一	中部営農センター農産課農産係	平成 15 年 10 月 1 日	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
津留みゆき	高森中央支所金融共済課係	平成 15 年 10 月 1 日	高森中央支所金融共済課共済係
本田 雅康	高森中央支所金融共済課共済係	平成 15 年 10 月 1 日	高森中央支所金融共済課貯金係
赤星 和美	白水中央支所金融共済課係	平成 15 年 10 月 1 日	野尻支所貯金係
本田 正代	白水中央支所金融共済課係	平成 15 年 10 月 1 日	長陽中央支所金融共済課金融共済係
瀬井 真子	野尻支所金融共済係	平成 15 年 10 月 1 日	南部営農センター事業課精算係
堤 清朗	金融部債権対策課係	平成 15 年 10 月 1 日	小国郷中央支所金融共済課共済係
松崎 健吾	高森中央支所購買課高森給油所係	平成 15 年 10 月 1 日	白水中央支所金融共済課金融共済係
古澤 千佳	南部営農センター事業課係	平成 15 年 10 月 1 日	
酒井ゆかり	西原中央支所購買課購買係	平成 15 年 11 月 1 日	西原中央支所購買課西原給油所係
荒牧 大	高森中央支所金融共済課共済係	平成 15 年 11 月 1 日	高森中央支所購買課高森給油所ガス係(検計)



地産地消



JA阿蘇かんたん!クッキング(1)

椎茸の歯ざわりに  
野菜の風味がたまらない!

「椎茸の南蛮漬け」



■材料 (6人前)

- 生椎茸.....300g
- タマネギ (中) ..... 1個
- ピーマン (中) ..... 3個
- ニンジン..... 50g
- 調味料/みりん.....200cc
- 醤油.....100cc
- 酢..... 50cc
- 片栗粉..... 大サジ2

■作り方

「椎茸の南蛮漬け」は、①みりん・醤油・酢に、水で溶いた片栗粉を混ぜ合わせ中火を通してタレを作る。②片栗粉にまぶした生椎茸を油で揚げる。③揚げた生椎茸と千切りにしたタマネギ、ピーマン、ニンジンと①のタレをよく混ぜ合わせる。少なくとも20~30分ほどそのまま置いておくと食べごろとなる。一晩たっても、おいしくいただける。

■ポイント

椎茸は一口大 (中ぐらい) の大きさで、原木椎茸のかさが肉厚で硬めのものが歯触りがあってうまい。



出来上がりの料理と下城信子さん

揚げた椎茸をボールに移しタレと千切りにした野菜を混ぜ合わせる



信子さんと長男の博志さん、嫁の知奈美さん

阿蘇は古くから豊かな自然と温かい人情の地として知られてきました。そして、阿蘇では四季折々、旬の幸が食卓を彩ってきました。それらは今日、新しい食文化として阿蘇各地に根づいています。この阿蘇の新鮮な山の幸・里の幸を使った「地産地消かんたん!クッキング」、第1回目は南小国町中原にお住まいの椎茸農家・下城信子さんおすすめの「椎茸南蛮漬け」です。

発行

阿蘇農業協同組合総務部

〒869-2612 熊本県阿蘇郡一の宮町宮地387-5

TEL 0967-22-6111

FAX 0967-23-1088